

2019年1月18日

各位

株式会社 SBI証券  
e ワラント証券株式会社

## コメ相場に少額から投資ができる『コメ e ワラント』取扱開始 コメ先物を対象とした国内唯一の金融商品

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「SBI証券」)と、e ワラント証券株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:八木隆二、以下「e ワラント証券」)は、2019年1月21日(月)[予定]より、e ワラント証券が提供する個人投資家向けカバードワラント(以下「e ワラント」)に、新規銘柄として『コメ e ワラント』を追加し、SBI証券のお客さま向けに提供することとなりましたのでお知らせいたします。

『コメ e ワラント』は、大阪堂島商品取引所に上場しているコメ先物を対象とする e ワラントです。個人投資家向け金融商品としてコメ先物を対象としたものは国内唯一となります(e ワラント証券調べ)。今回、取扱開始となる『コメ e ワラント』は大阪堂島商品取引所に上場しているコメ先物のうち「新潟コシ(新潟県産コシヒカリ)先物」を対象とする e ワラントで、新潟コシ先物価格上昇時に値上がりが見込める「トラッカー型」の取引が可能となる予定です。

実際の『コメ e ワラント』の対象原資産は大阪堂島商品取引所に上場しているコメ先物の価格に概ね連動します。『コメ e ワラント』の取引は他の e ワラント同様マーケット・メーカー方式によって行われ、マーケット・メーカーはお客さまとの取引の相手方になる一方で、コメ先物取引によってリスクヘッジを行います。

投資家にとって、コメ先物への投資を『コメ e ワラント』によって行なうメリットは次の通りです。

- ✓ 1万円以下の少額資金からコメ先物取引に参加できます。
- ✓ 追証はなく最大損失が投資元本に限定されています。
- ✓ 『コメ e ワラント』を満期まで保有しても、コメ先物取引とは違い現物の授受は行いません。

『コメ e ワラント』の取扱開始を記念して、e ワラント取扱金融商品取引業者の SBI証券で、e ワラント取引の新規申込でもれなく200円、さらに一定額以上お取引すると抽選で100名さまに現金3,000円をプレゼントするキャンペーンを実施いたします。キャンペーンの詳細は SBI証券ホームページ(<https://www.sbisec.co.jp/>)をご確認ください。

コメは日本人になじみが深く、需給は基本的に国内だけで完結するため、国内個別株等他の投資対象と比較して、海外の経済動向の影響を受けにくく、株式や FX に投資する個人投資家にとって分散投資に適した資産クラスとなりうると期待しております。

また、『コメ e ワラント』を通じ、個人投資家がコメ先物市場に流動性を供給することで、コメ生産者や流通業者等のためにコメ価格変動のリスクヘッジ手段を提供することができるものと考えられます。

## 【e ワラント証券及び e ワラントについて】

e ワラント証券は、日本でのカバードワラント\*1 市場をリードしてきたゴールドマン・サックス証券株式会社から e ワラント事業を譲り受け、継承・発展させることを目的として設立されました。

登録商標である「e ワラント」の認知度は高く、18 年以上の実績があります。日本における代表的な小口の投資家向け店頭カバードワラント\*2 として、株式会社 SBI 証券、EVOLUTION JAPAN 証券株式会社を通じて取引されています。

投資家の皆さまは、e ワラントを通じて対象原資産とする国内個別株式／外国個別株式／株価指数／外国為替相場／コモディティ(商品相場)／バスケットにレバレッジ投資が可能です。また、損失限定(投資した資金以上の損失はない)という特長があり、レバレッジ水準は国内外の個別株式・株価指数を対象原資産とする銘柄で 2 倍～20 倍程度、為替を対象原資産とする銘柄で 2 倍～50 倍程度です。

e ワラント証券は、カバードワラントの商品設計、システム開発、安定運用等について、高度な専門知識と経験を持つスタッフを擁しており、投資家の皆さまのさまざまなニーズを満たすことができる金融商品を提供しております。

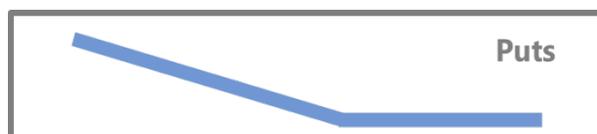
※1 カバードワラントとは、オプション取引に係る権利を表章する金融商品取引法上の有価証券であり、経済効果はオプション取引と同様です。

※2 店頭カバードワラントとは、金融商品取引所に上場していないカバードワラントを指します。

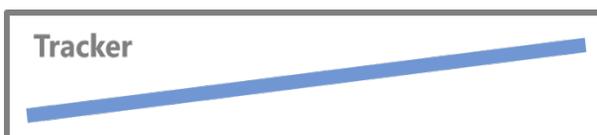
## 【e ワラントのラインナップ】



①コール／プット 一般に、対象原資産が上昇するとコールが上昇、対象原資産が下落するとプットが上昇。数倍から数十倍程度のレバレッジ効果がある。数日～数週間の投資向き。



②ニアピン 将来の相場水準を予想して投資するため、膠着相場も投資機会にすることが可能。予想的中またはナイスアプローチで受取金発生。



③トラッカー 指数、指標等に連動する投資成果を目指すタイプ。ETF と類似の商品性をもつ。中長期の投資向き。



④レバレッジトラッカー(プラス 5 倍・マイナス 3 倍)

ブルベア投信・レバレッジ ETF の弱点を改良した商品性を持つ。数日から数ヶ月の投資向き。

## 【e ワラント(カバードワラント)の手数料及びリスク説明】

e ワラント(カバードワラント)は、対象原資産である株式・株価指数、預託証券、通貨(リンク債)、コモディティ(リンク債)の価格変動、時間経過(一部の銘柄を除き、一般に時間経過とともに価格が下落する)や為替(対象原資産が国外のものの場合)等さまざまな要因が価格に影響を与えるので、投資元本の保証はなく、投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります(ただし、e ワラントの価格が極端に低い場合には、対象原資産の値動きにほとんど反応しない場合があります)。さらに、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。

取引委託手数料は無料(0円)です。お客さまの購入価格と売却価格には価格差(売買スプレッド)があります。  
e ワラント証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2526 号 加入協会:日本証券業協会

#### 【SBI証券について】

商号等 株式会社 SBI証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

#### 【大阪堂島商品取引所について】

商品先物取引法に基づき、上場商品及び上場商品指数について先物取引並びに上場商品の実物取引をするために必要な商品市場を開設することを主たる目的とします。

#### ＜手数料等及びリスク情報について＞

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD(くりっく株 365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先: 経営企画部 広報担当 緒方・武田・安岡 03-5562-7215